

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 17 日 (2007.5.17)

【公開番号】特開 2004-309469 (P2004-309469A)

【公開日】平成 16 年 11 月 4 日 (2004.11.4)

【年通号数】公開・登録公報 2004-043

【出願番号】特願 2004-81870 (P2004-81870)

【国際特許分類】

**G 0 1 N 33/569 (2006.01)**

**G 0 1 N 33/543 (2006.01)**

【F I】

G 0 1 N 33/569 L

G 0 1 N 33/543 5 8 7

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 13 日 (2007.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ボルナ病ウイルス (B D V) 蛋白質の p 1 0 領域から選択された抗原ポリペプチドからなる抗 B V D 抗体検出試薬。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の抗原ポリペプチドが、少なくとも 8 個のアミノ酸から構成される抗原ポリペプチドからなる抗 B V D 抗体検出試薬。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の抗原ポリペプチドが、配列番号：5、6、7 又は 8 に記載のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる抗 B V D 抗体検出試薬。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の抗原ポリペプチドを用いる抗 B D V 抗体の検出方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の抗原ポリペプチドと、ボルナ病ウイルス (B D V) 蛋白質の p 2 4 領域及び / 又は p 4 0 領域から選択された抗原ポリペプチドを用いることを特徴とする抗 B D V 抗体の検出方法。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の p 2 4 領域の抗原ポリペプチドが、配列番号：1 又は 2 に記載のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる抗 B D V 抗体の検出方法。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の p 4 0 領域の抗原ポリペプチドが、配列番号：3 又は 4 に記載のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる抗 B D V 抗体の検出方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

すなわち本発明は、

- 1．ボルナ病ウイルス（ＢＤＶ）蛋白質の p 1 0 領域から選択された抗原ポリペプチドからなる抗ＢＶＤ抗体検出試薬、
  - 2．前項 1 に記載の抗原ポリペプチドが、少なくとも 8 個のアミノ酸から構成される抗原ポリペプチドからなる抗ＢＶＤ抗体検出試薬、
  - 3．前項 1 に記載の抗原ポリペプチドが、配列番号：5、6、7 又は 8 に記載のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる抗ＢＶＤ抗体検出試薬、
  - 4．前項 1 に記載の抗原ポリペプチドを用いる抗ＢＤＶ抗体の検出方法、
  - 5．前項 1 に記載の抗原ポリペプチドと、ボルナ病ウイルス（ＢＤＶ）蛋白質の p 2 4 領域及び / 又は p 4 0 領域から選択された抗原ポリペプチドを用いることを特徴とする抗ＢＤＶ抗体の検出方法、
  - 6．前項 5 に記載の p 2 4 領域の抗原ポリペプチドが、配列番号：1 又は 2 に記載のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる抗ＢＤＶ抗体の検出方法、
  - 7．前項 5 に記載の p 4 0 領域の抗原ポリペプチドが、配列番号：3 又は 4 に記載のアミノ酸配列を含むポリペプチドからなる抗ＢＤＶ抗体の検出方法、
- からなる。